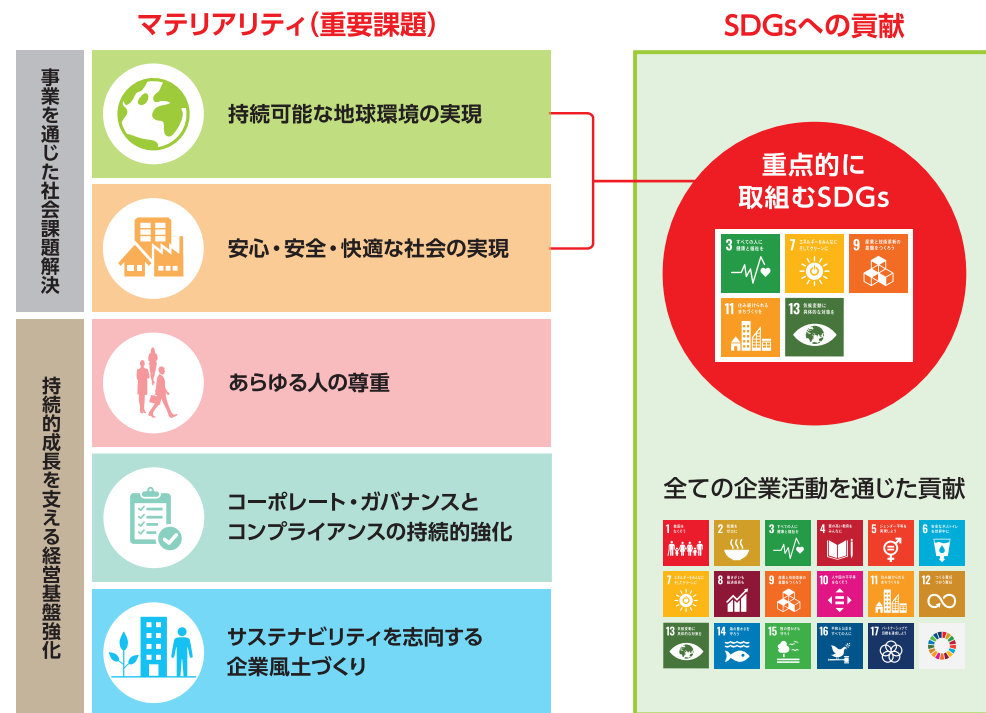


気候変動に関する戦略

三菱電機グループのマテリアリティ

三菱電機グループは、活力とゆとりある社会の実現に向け、サステナビリティへの取組において特に優先する事項を「事業を通じた社会課題解決」「持続的成長を支える経営基盤強化」の2つの面で整理し、マテリアリティ(重要課題)として設定しています。2021年度から、新しく設定しなおした5項目に取り組んでおり、その一つである「持続可能な地球環境の実現」では、気候変動への対応を最優先課題とし、2050年にバリューチェーン全体での温室効果ガス排出量の「実質ゼロ」を目指しています。



三菱電機グループのマテリアリティとSDGsへの貢献

「脱炭素社会」実現に向けた取組

2021年11月更新

三菱電機グループは、2050年のバリューチェーン全体での温室効果ガス排出量の「実質ゼロ」を目指します。その実現に向けて、温室効果ガス排出量削減を「①電力CO₂排出係数低減への貢献拡大」「②製品からの排出抑制」「③生産時の排出抑制」「④パワーデバイスの高効率化と市場での普及拡大等」を取組の軸として進めます。